

# 大河原ロータリー

## クラブ会報

例会日：毎週木曜日 12時30分  
 例会場：和洋亭 ぶざん  
 柴田郡大河原町字新南25-18  
 TEL 0224-51-1113

会長：村上 則夫  
 副会長：樽見 正仁  
 幹事：佐藤 能文  
 副幹事：丸山 勝利  
 広報・ICO  
 委員長：津田 政行  
 副委員長：岩間 範男  
 委員：岡崎 隆・佐藤克美・高橋大志



2017~2018年度  
 国際ロータリーのテーマ

ロータリー：  
 変化をもたらす

ROTARY:  
 MAKING A  
 DIFFERENCE

2017-18年度 RI会長 イアン H.S. ライズリー

国際ロータリー第2520地区  
 2017-2018年度ガバナー 藤崎三郎助

事務所：〒989-1224 大河原町金ヶ瀬字17 TEL0224-51-1400 FAX0224-51-1188 info@rotary-ogawara.com

## 2017年10月25日(水)ガバナー公式訪問・3クラブ合同例会 第2520地区 ガバナー 藤崎 三郎助

会長あいさつ

会長 村上 則夫



藤崎三郎助ガバナー公式訪問そして3クラブ合同例会に出席頂きまして誠に有難うございます。会場が狭くて皆様にはご不便をお掛けしますがどうぞよろしくお願い致します。11時半より3クラブの会長幹事会を事前に開催させて頂きました、3クラブの会長よりガバナーへご質問をさせて頂きまして、明確な回答を頂いたところでございます、会員の皆様には後程ガバナーよりスピーチがございしますので是非御拝聴頂ければと思っております、大河原ロータリークラブが本日ホストクラブとして設営をしまいましたが、不行き届きのところもあるかと思いますが、そこはロータリーの友情に免じましてお許し頂ければと思っております。どうぞ本日は宜しくお願い致します。ありがとうございました。

## 幹事報告



柴田ロータリークラブ  
 幹事 鶴見 勝

本日の報告はございません、  
 次回の例会で報告致します。



村田ロータリークラブ  
 幹事 佐々木 安彦

只今ご紹介頂きました  
 幹事の佐々木です、  
 宜しくお願い致します。  
 幹事報告はございません。





## 大河原ロータリークラブ 幹事 佐藤 能文

只今ご紹介頂きました大河原ロータリークラブ幹事の佐藤能文と申します、どうぞよろしくお願い致します。先ず初めに藤崎三郎助ガバナーよりご祝儀を頂戴いたしました、有難うございます。

続きまして皆様にご連絡がございます、今週の日曜日に「おおがわらオータムフェスティバル」があります、大河原町・大河原町観光物産協会・大河原町商工会が主催致します年1回のお祭りです、このお祭りに大河原ロータリークラブでも出店し社会奉仕委員会担当でポリオの募金活動を行います、そのワールドポリオデーには遅れましたが10月29日その会場にて募金活動を行います、募金を200円して頂けると豚汁が付きますので、どうぞ豚汁を食べに来て頂ければ幸いです、また大河原ロータリークラブ会員の方にご連絡があります、集合する時間は朝の8時になっております、白いジャンパーを着て、当日ご協力の程よろしくお願い致します。以上となります。

## ガバナースピーチ

## 第2520地区ガバナー 藤崎 三郎助



改めまして皆様こんにちは、只今ご紹介を頂きました、国際ロータリー2520地区2017年～2018年のガバナーを拝命しております仙台ロータリークラブに所属しております藤崎三郎助と申します、どうぞよろしくお願い致します。

先ほど、村上会長からお話しを頂きました様に、開会前に3クラブ合同という事で今日はお招き頂きまして誠にありがとうございました。始まる前に柴田ロータリークラブ青木明会長さん鶴見勝幹事さん、村田ロータリークラブ大沼弘一会長さん佐々木安彦幹事さん、そして大河原ロータリークラブの村上則夫会長さん佐藤能文幹事さんとクラブ協議会とかたちにはなりませんでしたが、会長幹事会の方をさせて頂きました、日頃から皆様をはじめロータリーの奉仕活動に多大なるご協力を頂いております事を誠に有難く感謝を申し上げる次第でございます。

ちょっと風邪で声がお聞き苦しい事をお詫び申し上げます次第でございます。急に寒くなりましたので、いろいろ風邪など体調を崩されている方も居るかと思っておりますが是非お気を付け頂きたいと思っております。また本日は主催の大河原ロータリークラブさんが50周年を目出度くお迎えになったという事で、私のスピーチが終わりましてからRI会長より賞状が届いておりますので、それを差し上げる催しをさせて頂きたいと思っております。

先ほど日頃のロータリー活動のいろいろな奉仕活動を皆様にして頂いている訳でございますけれども、RI会長の方からいろいろなメッセージ等を預かって来ておりますので、その話を少し私の方からお話しさせて頂きたいという事でございますが、先ずこちらのロータリーの友の10月号の33ページに次年度のRI会長の話題が載っております、ここに載っております様に、バリー・ラシンさんと言うバハマ諸島・ニュープロビデンス島のイーストナッソー・ロータリークラブ所属出身の方でございます、実は今年度の6月10日から14日までアメリカのアトランタで2016～17年度の世界大会がございまして、この中でもご参加いただいた方もいらっしゃるかと思っておりますが、その時に実は来年の会長としてご挨拶をなさったのはアフリカウガンダのサム F. オオリさんと云う方とございました、実はその1か月後に急逝されまして、ラシンさんが8月の理事会で次年度エレクトという事で決まったという事になりました。そのオオリさんはアフリカで2人目のRI会長と云う事も御座いまして今年度のアトランタの大会にはアフリカの諸国からかなり沢山の方々がお越し頂いて特にラシンさんがノミネーとして登場なさった時には物凄い歓声が上がったのを今でも記憶に残っております、本当に素晴らしい、特に青少年と失業対策に関しては大変なオーソリティーでございまして、アフリカのポストと云うふうに言われている非常に真面目な方でしたので本当に残念な事に1ヶ月後に急逝されてしまひまして、

大変残念だったなと思っております。因みにウガンダでは7月25日に国葬で所謂葬られたと云う事を伺っております。ただウガンダにはどうやって行くのかという事で話には出ていたのですけれども大変残念な事でした。

実はアトランタの大会等で四つのテーマが全部英語ですけれども出ておりました。一つが絆そんな感じの言葉でございます、2番目が先ほど佐藤幹事さんがお話ししていましたが、ポリオに関する事なんですけれども、エンドポリオ、それから3番目がトランスフォーム、4番目が、インスパイヤー、要するにこれはその年度ということではなくて、多分に今年のライズリー会長が唱えているメイキングデバレンスという言葉で出ているとご理解いただきたいと云う事でございます。

ライズリー会長さんは、皆様の活動計画書にも載っておりますけれども、オーストラリアの出身のかたでございます、ここに載っているのは丁度1月14日の写真です、隣に私の写真も写っておりますけれども、御覧の通り私はあまり大きい方ではないのですけれども、眼鏡をはずして金髪だったら完全にトランプさんです、非常に体のいい方で、非常に頭脳明晰な大変すばらしいロータリアンでございます。現在ロータリーの日本の理事で豊田市出身の斎藤さん、この方はお医者さんです、2800地区鶴岡西の石黒さん、今17人いる理事の2人が日本人です。そのご両名とも大変すばらしい方だよと云う事でございます。そのライズリーさんでございますが本年度はメイキングディファレンスと云う事で、このテーマを掲げています、ロータリーができたのは皆さんもよくご存じの通り1905年ですから113年前になります。シカゴで仲間と共にポールハリスさんがお作りになったのがロータリーの発祥でございます、現在113年目で全世界では203の参加国32,500のロータリークラブ及び1,220,000人の会員を抱える素晴らしい団体に成長をいたしました。これは当然良い事をしているから皆さんに認識を頂いて尚且つ参加する方も増えたと、この様に考えている訳ですが、実はその大会でもエレクトとしてお話しを戴きましたけれども、ライズリー会長さんは是非今年度はメイキングディファレンス我々も変わらないと本当にロータリーも大変ですよと云うニュアンスの事をずっとおっしゃっていましたが、それは何かと云うと現在ロータリーの会員で50歳以上の方々の比率が約7割以上でございます、実は40歳以下の方は5パーセント以下でございます、それから1989年まではR Iではロータリー インターナショナルでは女性会員の正会員を認めていませんでした、そして現在で18年経っておりますけれども、女性会員の比率は世界で20パーセントを越しています、しかし日本では5パーセントしか居りません、因みに2520地区、私のこの地区でございますが、現在7月末で2,326名の会員がいらっしゃるのですけれども、その内で132名が女性でございます、比率で言いますと3.5パーセントで、世界から比べると少し少ないかなと、実はライズリー会長は何をおっしゃったかと言いますと是非世界のいろんなバランスを考えても女性の比率がせめて40パーセント欲しいですとおっしゃってまして、ただ30年で20パーセントですから、あと30年経って40パーセントになった時は、今ガバナーは世界で534名おりますが、そのうちの1人は私でございます、ここにいらっしゃる方は私を含めて誰も生きておりませんとその様におっしゃっておりました。ですからもう少しその様な意味での若返りを唱えている、少なくとも今後も良いことを続けて行くにはやはり続けて行く努力をしなくてはならない、それを今言っている事を常に次の世代に引き継いでくださる方を入れて行かないと消滅してしまう、ですからその様な事を考える時にあえて若い方を入れて下さい、それから女性の方を増やして下さいと云う事を申し上げておりました。

ついでに申しますと、昨年2016年の7月1日に我々のところの日本で云うと憲法でしょうか、それに相当する手続き要覧と云うのが改定されました、実は3年に1回変わっているのですが、いろいろロータリーでこの様な事をしなくてはならないという事が書いてあります、実は昔、本当に電話帳ぐらい厚くて今のサイズよりも大きかったのですが、2016年の改定でなんとこんな感じになりました、非常に薄くて小さくなりました、それで白い部分と黄色い部分がありますけれども、この黄色い部分が、例えば地区はこうだとかロータリーはこの様になっているとか、クラブはこの様にしてくれとか全部載っている訳です、実はロータリーは昔ロータリーの遂行という部分が電話帳ぐらいありまして、今ロータリー章典と云うものがガバナー事務所に2つありますが、A4判で160ページぐらいあります、その様なものが昔は一緒になっていたのですが、紙の

無駄だし、誰も読まないだろうと云う事でこの様になった事は別にして、今はこの様になっておりますが、実は324人のガバナーで日本のガバナーは私を入れて34名おりますけれども、この34名とライズリー会長のフリートーキングの時間が30分だけございました、その中で勿論オーストラリアの方ですから英語ですが、あるガバナーが実は会長これほどの様な時に使ったらよろしいですかと尋ねたら、さすがに皆さんが疲れていた時だったので、眠れない方はこれを読んで頂ければ直ぐに眠れますよと、薬がいらないから体にも良いですよと、非常にユーモアに溢れた答弁を頂きました、実際日本で私も見たら直ぐに眠くなりました。1冊1,080円ですので興味がありましたらお読み頂きたいと思っておりますし、一番重要な四つのテストは最後に書いてあります。

それから今年度の会長方針と致しまして、私もガバナーの方針という事で、例えば2パーセントの会員の純増を図りましょうとか、年次基金についての0クラブを無くしましょうとか、その様な事も書いてあるのですが、実はライズリーRI会長さんが変化をもたらすという事でこれを皆様に配ってはいないと思っておりますが、これの内容については、いろんなところに出ておりますのでご覧に成ったかと思っております。要するに変化をもたらす考え方、それから後は今まで違ったのは、ここに受章資格と云うのが書いてあります、これは何かと申しますと、本年度のライズリー会長のテーマとしては、大きく3つの柱を挙げております、1つ目は一番のベースは各クラブだと、先ほど申し上げた世界に35,000あるクラブこれが確りして尚且つ日動的な活動を確りやってもらう事が一番重要だから、そのクラブを強化して尚且つそう云ったものに対するいろんな意味でのサポートを行うのをRIにしても、地区にしても全部行ってくださいという事でございます、そしてクラブのメンバーの皆様におかれましては、そのクラブの活力を上げる為に何が出来るか、その様な事についてクラブのサポートと強化の中に8項目の催告がございまして、四つの事柄を是非皆さんでセレクトして頂きたい、そしてそれを実行してみてくださいと云う事をおっしゃっていました。実は後2本の柱がありまして、次は人道的奉仕の重点化と強化、これは皆様にいつもご協力頂いております、所謂地区に対する寄付金というものを何時も出して頂いておりますけれども、その様なものについて9項目ございまして、この中からも是非4つ選んで頂きたいと云う事でございます、あとロータリーの公共イメージと認知度を向上させてくださいと云うのが3つ目の柱でございます、今まで日本の感覚と言うのは良いことは人に隠れて尚且つ自分が固辞しないでやる事が良いことだと云う所謂道徳的な考えがございました、確かにその様な形でロータリーがいろんな所にこの歯車のマークが出て入るのはあまり少なく、かたやLと書いてあるマークは一杯ありますよね、ですからその様な意味で、その目的が違う訳でロータリーは飽くまでも人道的な形でいろんなものを行って行きましょうと云う事なので、あまりロータリーがこの様な事を行っていきまると新聞に掲載したりテレビに出てきたりと云う事はあまり熱心にはやって来なかった、だからロータリーって何ですかと聞かれた時に、何か良いことをやっているクラブですねと皆さんの場合は反応がございませんでした、これでは是非入会してくださいと言っても、怖い爺さんしかいなくて会費が高くて尚且つ1週間に1回出なくちゃ嫌だなと云う事で、中々若い方が入会して頂けないと云うのが現状の所であったかもしれません、その様な事を反省した訳ではないのでしょうかけれども、やはり時代の変化と共に変化をもたらすと云うのはロータリー自身も変わって行かなくてはならないと云う観点から、今年のライズリー会長はそれを挙げていました。

説明が少し長くなっておりますが、要するに簡単に言ってしまうと、今言った25項目で其のうち12項目を選んで頂きます、それは12ですから1月に1つずつやると丁度1年間で12ですから1年間で全部出来ますね、その様な感覚なのですが、実はその先が問題ありまして、この中でロータリーのマイロータリーと云うウェブ上のアカウントをお持ちの方は、一寸罰則も何もございませんで手を挙げて頂きますでしょうか、まあこのぐらいいらっしゃれば大体標準でございまして、実は日本の参加率は10パーセントしかないのです、ですからガバナーズマンスリーのNo.4ですが、これの13ページにマイロータリーのアカウント登録のご案内という事で1ページを割いて書いてあります、皆様の活動計画書を見せて頂いて名簿がありますが、一寸残念だったのは皆様ID7桁お持ちなのですよ、ご自分のIDをご存じですか？ご存じの方もいらっしゃると思っておりますが特にロータリーアカウントをお持ちの方そのID番号を入れないと登録出来ませんから当然

ご存じだと思いますが、出来たら名簿を作る時にID番号を入れて頂けると大変有難いのですが是非次年度からはその様にして頂ける様をお願いしたいと思います。それとクラブの番号これは5桁です、それから2520の4桁の3つを入れて頂いて、あとはご自分で使っている差支えの無いメールアドレスとパスワードを設定して頂きますとマイロータリーアカウントがRIの方から貴方はロータリーの会員ですねと言う事を提示して下さる事になっております、そうするとロータリーセントラルと云うロータリークラブセントラルWEBの名前はロータリーRI インターナショナルORDというWEBサイトなのですが、そこの中のロータリーセントラルこれは日本語ですから大丈夫です、それでそこに入って頂きますと、例えば隣のクラブでは何を行っているか、2520地区ではどうやっているか、それからこう云う事がある、私もガバナーをする前はあまり興味がなかったのですが、因みに1,220,000人いるメンバーの内320,000人がアメリカだと云うのは、セントラルなんかを見ると出ているのです、それから206か国と言うのですけれども今は193しか国連に登録していないじゃないかと言う事があるのですが、そうすると例えばですけれどもイギリスと言うのを1つの国だと言うのですが、実はイングランドでは4つの国で登録しています、ですからその様に面白い事も出てきますので是非その様な事も参考にして、他のクラブがどの様な事をしているのか、また自分のクラブではどのぐらいの、例えばですけれども基金を出しているのだろうかと言う事も全部出ています。出ていますと言っていますけれどもこれは実は登録していないと出てこないのですね、ですから是非皆さま方もご自分でいろんな活動をされるのであれば、その様なものをセントラルに出して頂ければ、上手くいけばRIの会長賞と云うのをライズリーさんは下さると言っておりましたので、是非ご期待して頂きたいと思います。

それから皆様に御礼申し上げなくてはならないのは、先ほどからロータリーの場合は基金・寄付それからニコニコ・ポールハリスフェロー・米山と云う金を取る事しか考えていないだろうと言われればそれまでですけれども、大体ガバナーが来ると人と会費の話しか言わないと言うのが有名な話ですが、お金を出してください・人を増やしてくださいとしか言いませんので、別名ガバナーは来なくていいと言う所もあります、それは兎も角としまして、皆様に御礼を申し上げますのは、実は先ほどポリオの話も出ましたが、ロータリーの骨幹の財団と云うものの基金のやり方と云うのは3つカテゴリーがございまして、1つは年次基金、2つ目が恒久基金、3つ目がポリオプラス基金の3つあります、ですから皆さんがニコニコ等で出したのは大体この3つの中のどれかに行く事になっております、またクラブによってはその様なものを会費の中に入れて徴収している所もある様に聞いておりますので、それはクラブとしてお出しになると云う形になります、実は御礼と申し上げたのは、その中で私の本年度のガバナーとしての目標の中に0クラブを無くすと書いてあるのですけれども、0クラブと云うのは今申し上げた中のポールハリスその3つある中の年次基金と云うのに対しての拠出が無いと云うクラブが2520地区でも例年6つとか7つぐらいが必ずございます、それで昨年浜守ガバナーが是非0クラブを無くしようとして一生懸命言って回りました、そして丁度ロータリーの財団が出来てから100周年経過しました、その様な記念すべき年でもありましたので、日本中全部ですよ、全てが先ほど言いました2324クラブがあるのですが、そのクラブが全部2520地区も勿論ですが、全部のクラブから年次基金に拠出がございました。これは基金を出す時に年次基金と指定して出したと云う事なのですけれども、その様な事で本当に0クラブになったと云う事は皆様のご協力に心から感謝を申し上げます次第でございます。また今年度0クラブが復活すると私の責任になりますので是非今年もお忘れ無き様に宜しく申し上げたいと云う事でございます。いずれに致しましても寄付々と言っているのですが普通寄付と云うのは一方通行になりますけれども少なくとも年次基金に入ったお金は3年経てば半分は間違いなく地区のDDFと云う名前になるのですが、所謂地区で使えるお金として皆さんが何かを行う時にお金が足りないから地区にこれくらい負担をお願いしますと云う事でオファーを出せる事でお金として戻って来ますので、是非それも覚えておいて頂きたいなと思います。

いずれに致しましても、この様な形で今年度も皆様方が一生懸命活動していらっしゃる事につきましては改めまして皆様に感謝申し上げます。先ほど佐藤幹事が仰っていました10月24日ですから昨日ですが世界ポリオデーと云う事で、是非ポリオを無くしようと言うのがロータリーの大きな4本の柱の中に入っております、実は1985年からポリオプラスという事ですけれども、なぜプラスと云うのかと言いますとポ

リオだけでなく猩紅熱・デング熱他に後2つぐらいありますが、要するにポリオを含めたうえでのその様な疾病というもののロータリー財団の大きな6本柱の疾病を無くすと云う大きい項目がありますが、それに合致する、特にポリオを無くしましょう、先ほど申し上げたエンドポリオこれが実はポリオに対してのイントネーションを行った方に対してのバッジなのですが、この様なものも出してポリオを無くしましょうと云う事を言っております。実は今年のアトランタの国際大会でビルゲイツ&メリンダ財団をお解りでしょうか、あのマイクロソフトを行っている会長さんが行っている財団でございますが、ロータリーが行っているポリオ、これを撲滅するのに対して今年間で約5,000万ドル世界中から集めている訳なのですが、2016年、今年、2017年～来年18年の3年に亘り、もしロータリーが5,000万ドル集める事が出来れば、ビルゲイツ財団は1億ドル上乘せしますと、という事は簡単に言うと160億です日本円に換算すると、これを3年間入れて本当にポリオを無くしましょうとビルゲイツさんは約束してくださいました。因みに現在アフガニスタンで6例、パキスタンで4例ポリオは残っております。それが今年0に成ったとして3年間0が続けば世界からポリオが無くなったと云う一つの証明がWHOの方から出せます、勿論WHOにしてもユニセフにしてもポリオを無くすと云う事で一緒にいろんな事をやっていますが、例えば今名前が出た去年はナイジェリアでも一例ありましたが、アフガニスタンとかパキスタンでは今でも大砲の玉が飛んで来たりとか、爆弾がその辺にごろごろしていたりとかしていますので、その様な所に行って本当に子どもさん一人ひとりにワクチンを投与しなければ撲滅出来ませんから本当にお金も掛かるし身の危険もあるし大変な所だと思います、因みにパキスタンは日本から渡航禁止ですね、よほどの事が無い限り普通のパスポートでは行けません、ですからその様な大変な所に皆さんがいろんな事を行っているのだと云う事を改めて感じますし、実はその後にもう一人絶対皆様をご存じの方がポリオの撲滅について今年のアトランタ大会にいらっしゃいました。ジャックニクラウスさんです、現在76歳どうしてこの方が出てきたのか最初分からなかったのですが、いろいろお話ししていましたが簡単に言いますと13歳の時63年前ポリオに掛ったんだそうです、ただわりと軽かったので克服できて皆様もご存じの通り、あれだけ素晴らしい成績を挙げられた、ご本人もひどい目に遭いましたと言っており、そのアメリカですよそのアメリカで63年前にポリオもあった訳です、ですから今はアメリカではございませぬけれども、この様なものを無くすとロータリーでは行っていると云う事を常日頃から賛同して私も出来る限り協力をさせていただきますという事をスピーチされておりました。物凄い拍手がありました。まあそんな事もありまして皆さんが日常一生懸命やっているロータリーの活動と云うものの一端を皆様にお話しさせて頂いている訳ですが、何と言いましてもロータリーの活動と云うのは毎日の積み重ねと皆様方が日常いろんな事に取り組んでいらっしゃる、それが全てでございますし、1905年にポールハリスさんがなんでロータリーを立ち上げたかと云うのは、その当時のアメリカ商道徳とかそういうものがあまりにも自己本位で尚且つ乱れていた、その中で少なくとも信頼できる、そして世の中に対して良い影響を与えられる、その様なものを作りたいと四つのテストを通じて商道徳を皆で良くしよう、簡単に言えば職業奉仕から始まっております、ですからその様な事を通じて、それが社会奉仕であり青少年奉仕であり国際奉仕であり、そう言った事に全部繋がるのがロータリーの根本的な考え方でございます、そしてそれを通じまして是非地中環境と云うものを少しでも良くして行こうと云う事で2018年の4月22日奇しくも私の2520地区大会の当日ですけれどもお1人様1本の木を是非植えて頂きたい、その様な話がありました、よくよく考えてみますとコンクリートジャングルそして集合住宅にお住まいの方に木を植えてくれと言ってもかなり難しいと思います、しかし2520地区岩手県の方の山の中にあるクラブに伺った時に2時間走っても木しかありませんでした、ですからその様な事ですから、そこで木を植えて下さいと言ったら、これ以上木を植えるのですかと聞かれましたけれども、それはそれとしまして是非ライズリー会長の方針でございまして、120万人のロータリアンのお1人お1人が木を植えまして地中環境を良くしましょうと云う話を私たちも前向きに捉えていろんな活動をして行きたいと思っております。あくまでもその当日ではなくてそれまでにと云う事になっておりますので、クラブ独自でいろんな計画があれば先に行って頂いて結構でございますので、是非お願い申し上げまして大変雑駁な話になりましたけれども私の話にさせて頂きます、ご清聴有難う御座いました。

RI会長から大河原ロータリー50周年の表彰状が届いておりますので藤崎三郎助ガバナーより授与して頂きました。



藤崎三郎助ガバナーより、国際ロータリー、ライズリー会長から届いておりますので、代読させていただきます。

「国際ロータリー2520 地区大河原ロータリー会員の皆様、50周年を迎えられたロータリークラブの皆様にお心からお祝いを申し上げます、永年に亘り地域社会に尽くしてこられた貴クラブに対して心からの讃辞を贈ります、世界35,000クラブの120万人のクラブ会員がロータリーファミリーを成しています、地理

的な距離また文化や天候の違いこそあれ、私たちは奉仕への献身と云う共通の絆で結びついています、私達ロータリアンを突き動かしているのは地元や海外の街をより良くし、超我の奉仕を实践する事への熱意です、貴クラブの様に活発なクラブのお陰でロータリーは多くの変化を世界にもたらす事ができます、ロータリーファミリーを代表し50年の親睦と奉仕、そして素晴らしい功績に心から敬意を表します、今後もロータリー変化をもたらす精神で、貴クラブが益々発展し活躍して行かれる事を祈っております。」

国際ロータリー会長代読でございました、おめでとうございます。



#### 記念品贈呈、

村田ロータリークラブ 大沼 弘一 会長より

「村田の清酒 乾坤一」



#### 閉会のあいさつ

柴田ロータリークラブ 青木 明 会長

本日は、藤崎三郎助ガバナーの公式訪問にご参加頂きまして、誠にありがとうございました。ガバナーの話は非常に分かりやすく、聞いてロータリーと云うのは、今この様な事に局面しているのだなと分かりました、特にいろいろな形で改革・変革という事で各クラブいろいろ努力はしていると思いますが、更に活力のあるクラブになって頂きたいと思っております、長時間に亘りまして皆様大変ご苦勞様でした、以上を持ちまして閉会とさせていただきます。